

# 0.4% 支援事業の投票結果

奥州市市民が選択する市民公益活動団体支援事業「0.4（オーシユウ）%支援事業」の投票結果がまとまりました。

この事業は、社会的な課題の解決、よりよい市民生活の実現のため、市民公益活動団体（NPO法人やボランティア団体など）が、自ら企画・実施する事業を、市民の皆さんが投票を通じて応援する制度で、ことしで6年目を迎えました。本年度は、4月11日から5月10日までの1カ月間の投票期間を設けて、市民投票を実施した結果、総投票数3201票、投票率7.30%となりました。

市は、今後も、市民公益活動団体が事業申請しやすく、市民の皆さんが投票しやすい制度運用、環境づくりに努めていきます。

■問い合わせ 本庁まちづくり推進課市民活動係（江刺総合支所内線322）

## ■25年度投票結果

項目	数値
世帯数	43,868戸
総投票数	3,201票
うち有効票数	3,077票
うち無効票数	124票
投票率	7.30%
有効投票率	7.01%

## ■年度別認定団体数・投票数などの推移

項目	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
認定団体数	12件	16件	9件	12件	12件
総投票数	2,734票	3,435票	2,644票	3,680票	3,201票
投票率	6.32%	7.93%	6.10%	8.43%	7.30%

## ■団体別得票数と投票額

事業認定団体名	3事業選択世帯からの投票	2事業選択世帯からの投票	1事業選択世帯からの投票	得票数	投票額(円)
特定非営利活動法人 三好京三顕彰会	110票	40票	182票	332票	143,200
織田秀雄を顕彰する会	88票	49票	91票	228票	86,900
特定非営利活動法人あすか	134票	34票	63票	231票	74,800
旧木細工小学校（中学校）保存事業実行委員会	248票	89票	168票	505票	177,100
特定非営利活動法人 シチズンスポーツ奥州	87票	45票	180票	312票	138,900
えさしEMエコくらぶ	145票	32票	34票	211票	59,000
特定非営利活動法人女わざ	105票	36票	17票	158票	42,000
子どもの未来を育てる「群」の会	203票	68票	86票	357票	112,600
特定非営利活動法人 胆沢文化会館自主事業協会	119票	24票	354票	497票	243,400
特定非営利活動法人 サポートセンターNPOえさし	157票	61票	154票	372票	142,100
(社)江刺青年会議所	152票	54票	405票	611票	289,600
高野長英顕彰会	147票	92票	466票	705票	336,600

※投票額は3事業を選択した世帯からの投票数に200円、2事業を選択した世帯からの投票数に300円、1事業を選択した世帯からの投票数に600円をそれぞれ乗じた額を合算

# 結 -ゆい-

## ～30の地区振興会による協働のまちづくり実践事例～

特色のある地区振興会の事業を紹介するこのコーナー。シリーズ14回目は、水沢区の黒石地区振興会を紹介します。

黒石地区は、水沢区の南東部に位置し、一関市に接しています。日本一のかやぶき屋根で知られる正法寺や全国的に有名な蘇民祭の会場である黒石寺があり、古道「東街道」が南北を貫き豊かな自然と歴史が息づく地域です。

黒石地区振興会は、旧水沢市が誕生した昭和29年4月、それまで、地域のリーダーが集まり話し合いをした座談会形式を連合会形式として発足。ことし4月には、各種事業の運営を「地域福祉安全部会」「地域振興部会」「社会体育文化部会」の3つの専門部会が中心となって行うよう組織改編をしました。その新しい組織となった振興会の代表的な事業を紹介します。

### ■東街道を歩く会

黒石地区は、歴史的に価値のある名所や旧跡に恵まれています。特に「東街道」は、生活道路であり、物流などの幹線道路であった古道で、同地区の代表的な歴史遺産。こ



古道「東街道」を歩く参加者

れを後世まで残すべく、同振興会では、現況調査を行い、より自然に近い状態で街道を整備。「東街道を歩く会」は毎年秋に開催しています。黒石町長田から鶴城、長根、下柳、白石沢までの約9キロのコースを歩くこのイベント。昨年は、そのうちの長田から鶴城までの区間で20人の参加者が散策を楽しみました。別名清衡道、あるいは蝦夷道とも称されるこの街道は坂上田村麻呂や阿豆流が戦いの攻守に駆けた道とも伝えられています。数々の歴史を見つけてきた街道は、今でも地域住民の大切な宝です。

### ■親子ジャンボかるた大会

黒石小学校区子ども会育成



絵札に向かってダッシュ！

会連合会が主催するこの大会は、毎年1月の第一週に開催されています。ことしで25回目数を数えました。その名のとおり、一辺90センチ四方のペニヤ板の大きな絵札を使って行うユニークなかるた競技大会です。この絵札は、地元の子ども会が色とりどりに工夫を凝らし、地域から国内外の話題、福祉や防犯などを題材にして作ります。雪上で行われる競技は県内でも珍しく、同地区を代表する有名行事と言って過言ではありません。絵札獲得者には中高生リーダーが作った、金メダルならぬオリジナルの「木メダル」が贈られます。また、優れた絵札は表彰されます。

### ■東街道桜ライトアップ

同地区内の東街道でもある黒石児童センター前の道路沿



見る人を魅了する夜桜

いに数本の桜の木があります。ここは、黒石地区民にとって憩いのスポットで、同振興会は、景観形成事業の一環で、その桜のライトアップ事業を行っています。毎年、桜の花が満開を迎えるゴールデンウィークのころ、ライトアップされた桜に、地区民や通り掛かった観光客など、多くの人々がその姿に、目を奪われます。以前は、ライトアップの電源を桜がある近隣宅から借用していましたが、24年度からは、各行政区から発電機と照明を持ち寄り、地区住民一体となって、この事業に取り組んでいます。地区の資源を地区民自らの手で生かすまちづくりを実践しています。

## くろいし 黒石地区振興会

- 代表者：会長 梅原 淳一
- 人口：1,199人（男584人／女615人）
- 世帯数：385世帯
- 拠点：黒石地区センター  
(水沢区黒石町字鶴城9番地2 ☎☎②3819)  
(平成25年4月30日現在)